

4月29日（祝・水）第1回「緑川スポーツフェスタ in こうさ」

本町の魅力を生かしたスポーツの祭典

4月29日（祝・水）安津橋健康広場周辺で第1回「緑川スポーツフェスタinこうさ」が開催されました。このイベントでは「緑川タイスウォーク」や「キッズサッカー大会」、「グラウンド・ゴルフ大会」などのスポーツ大会を開催。町内外の飲食店が揃うグルメブースやステージ発表、大抽選会などが行われました。

豊かな自然を眺めながらウォーキング

● 緑川流域の豊かな自然を生かした会場でスポーツに汗を流す

4月29日（祝・水）安津橋健康広場周辺で第1回「緑川スポーツフェスタ in こうさ」が開催されました。

同イベントは、スポーツを通して本町の交流人口の増加、町全体の活性化を目的に、甲佐町観光協会（奥名克美会長）が主催。町、町教育委員会、甲佐町緑川流域美化活動推進協議会（境国嗣会長）が共催。

同会場を発着として町内に設置されたチエックポイントを巡る「緑川クイズウォーク」、園児から小学3年生を対象とした「キッズサッカー大会」、またグリーンパル甲佐では「グラウンド・ゴルフ大会」が開催され、多くの参加者でにぎわいを見せました。

同イベントの合間には、同日の緑川などの自然環境の保全を推進する「緑川の日2015」にちなんで一斉清掃活動を実施。メイン会場のグルメゾーンでは、町内の特産品や郡内の飲食店など43店舗が並び、ステージ発表では、甲佐中学校吹奏楽部による演奏やダンスの発表。同会場の緑川河川敷では、「緑川ふれあいスポーツ」としてEポート体験も開催されました。イベントの最後には、熊本く台湾高雄2泊3日ペア旅行券などの豪華賞品が当たる大抽選会も開催されました。



ホールに狙いを定めて
目指せベストスコア

▶「グラウンド・ゴルフ大会」では町内外からの参加者がプレイを楽しんだ



▲安津橋上流のグラウンドでは「キッズサッカー大会」が開催され多くの人でにぎわった

●クイズに答えながら自然豊かな10キロのコースをウォーキング

「緑川クイズウォーク」は、安津橋健康広場から有安を抜け清正公山の前を通り、豊内の免ノ山にある陣ノ内館跡、やな場を通り市街地を抜けて会場に戻る約10キロのコース。参加者165人が春の暖かな日差しの下、名所や山里に咲く花などを眺めながら元氣よくウォーキングを楽しみました。

コースの途中には、本町にまつわるクイズ5問が出題され、館跡、やな下公園、町総合保健福祉センターには、休憩所として下豊内区、上豊内区、岩下一区の地域住民のボランティアによる「おもてなし隊」がお茶やお菓子などで参加者をもてなしました。ゴール地点では、クイズの全問正解者に特産品などの賞品や参加賞として本町産の



▲陣ノ内館跡の休憩所で下豊内区の地域住民が手作りおにぎりやもちなどを振る舞った

野菜や花などが手渡されました。参加者の女性は「陣ノ内館跡からの景色がすてきで、歩くのも楽しかった。参加賞の野菜もたくさんあってうれしいです」と笑顔で話しました。

●子どもたちが全力でボールを追い掛けて白熱したキッズサッカー

「キッズサッカー大会」では、町内外から園児の部に7チーム、小学1年の部5チーム、2年の部5チーム、3年の部に9チームの全26チームが出場し、優勝を目指して激突しました。

「サンズ甲佐」の寺本暖くん（岩下一区）が「一生懸命がんばります」と選手宣誓をしてキックオフ。保護者などの観客の声援を受けながら、ゴールを目指しボールを追い掛けました。

幼児の部は、松橋ジュニアU6、小学1年生の部は、サンズ甲佐U7、2年生の部は、松橋ジュニアU8、3年生の部はアムソウルFCブルーが優勝。参加した小学生は、「ボールを追いかけるのが楽しかった。広いグラウンドで試合ができたのが良かったです」と汗をぬぐいました。

●24ホールを周回しながら参加者の交流も深めたグラウンド・ゴルフ

「グラウンド・ゴルフ大会」は、町内外の腕利きのプレイヤー154人が参加し、グループごとにグリーンパ



▶メイン会場のグルメゾーンには、本町の特産品の「にらメンコ。」などや郡内の飲食のブースなどが立ち並び会場に彩りを添えた

◀ステージでは、ダンスや甲佐中吹奏楽部の演奏などが披露され、イベントの最後には、豪華賞品が当たる大抽選会が開催され、大いに盛り上がった



▶会場の緑川では、Eボート体験が実施され家族連れなどが息を合わせて力いっぱいパドルを漕いだ

◀ホールインワンを目指してホールに狙いを定める参加者。町内外から集まった参加者たちはホールを周回しながらおしゃべりなどして交流を深めた



気持ちのいい青空の下で歩くと 自然と笑顔が広がる



ル甲佐の3コース24ホールを周回しました。

狙いを定めてボールを打つと、「ナイスショット」などの声援が掛けられ、盛り上がりを見せました。

男性の部は、50打で竹原徳雄さん(熊本市)、女性の部は、58打で島田邦子さん(早川区)が見事優勝しました。町外から参加した男性は、「初めて会ったグループの人と一緒にプレイして交流ができて楽しかったです」と笑顔で語りました。

●グルメゾーンやEボート体験も 多くの人出でにぎわった緑川の日

「グルメゾーン」には、本町の特産品である「にらメンコ。」や「ボシドラ焼き」、甲佐町青空市場の農産物加工品、甲佐町商工会女性部のわたがしやかき氷、郡内の飲食などの店舗が集まる「陽気マルシェ」など43店舗が軒を連ねました。

同会場の河川敷で行われた「緑川ふれあいスポーツ」では、カヌーやEボート体験を実施。家族連れなどがパドルを持ち、息を合わせてボートを漕いで川の流れの心地よさを体感しました。

今春、初めての試みとして開催された同フェスタは、多くの町内外の参加者でにぎわい春の甲佐やスポーツを満喫しました。